

平成29年度決算について

平成29年度決算が、平成30年5月22日開催の理事会で承認・確定されました。
以下、計算書類の内容の概要を説明します。(詳細については、学園ホームページをご覧ください。)

資金収支計算書 平成29年4月1日～平成30年3月31日(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	5,514,903,000	5,438,215,699	76,687,301
手数料収入	94,917,000	137,031,772	△ 42,114,772
寄付金収入	139,065,000	145,294,598	△ 6,229,598
補助金収入	675,272,000	643,352,370	31,919,630
資産売却収入	0	500,000,000	△ 500,000,000
付随事業・収益事業収入	53,902,000	59,895,748	△ 5,993,748
受取利息・配当金収入	18,195,000	19,256,500	△ 1,061,500
雑収入	195,494,000	202,455,394	△ 6,961,394
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,203,468,000	1,153,067,800	50,400,200
その他の収入	18,479,741,000	18,500,265,512	△ 20,524,512
資金収入調整勘定	△ 1,389,758,000	△ 1,407,085,026	17,327,026
前年度繰越支払資金	5,880,490,000	5,880,489,009	
収入の部合計	30,865,689,000	31,272,239,376	△ 406,550,376
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	4,018,864,000	3,874,425,667	144,438,333
教育研究経費支出	1,284,533,000	1,143,735,543	140,797,457
管理経費支出	714,032,000	643,103,922	70,928,078
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	126,027,000	119,986,410	6,040,590
設備関係支出	451,335,000	348,919,127	102,415,873
資産運用支出	12,158,040,000	12,058,040,000	100,000,000
その他の支出	6,565,092,000	6,726,707,537	△ 161,615,537
[予備費]	50,000,000		50,000,000
資金支出調整勘定	△ 136,431,000	△ 112,576,606	△ 23,854,394
翌年度繰越支払資金	5,634,197,000	6,469,897,776	△ 835,700,776
支出の部合計	30,865,689,000	31,272,239,376	△ 406,550,376

《資金収支計算書について》

● 資金収支計算書は、事業活動収支計算書と同様、学校法人会計基準に基づいて定められた計算書類のひとつで、一般の企業会計とは異なる学校法人会計固有の計算書類です。
● 資金収支計算書の目的は、第一に、当該会計年度における教育研究活動等の諸活動に対応するすべての資金の収入と支出の内容を明らかにすること、第二に、当該会計年度における資金の収入及び支出のてん末を明らかにすることです。

● 平成29年度の収入の部合計は31,272,239,376円、一方、支出の部のうち人件費支出から資金支出調整勘定までの当年度の支出額の合計は、24,802,341,600円でした。その結果、翌年度繰越支払資金は6,469,897,776円となりました。前年度繰越支払資金が5,880,489,009円でしたので、平成29年度決算の支払資金としては、平成28年度末と比べて589,408,767円(約9.11%)の増となりました。

貸借対照表 平成30年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	25,988,135,895	25,967,905,149	20,230,746
有形固定資産	15,804,610,452	16,084,526,539	△ 279,916,087
特定資産	10,158,040,000	9,858,040,000	300,000,000
その他の固定資産	25,485,443	25,338,610	146,833
流動資産	6,880,501,809	6,702,906,299	177,595,510
資産の部合計	32,868,637,704	32,670,811,448	197,826,256
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,628,754,920	1,640,542,706	△ 11,787,786
流動負債	1,379,440,664	1,406,018,611	△ 26,577,947
負債の部合計	3,008,195,584	3,046,561,317	△ 38,365,733
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	33,723,660,267	33,480,887,898	242,772,369
繰越収支差額	△ 3,863,218,147	△ 3,856,637,767	△ 6,580,380
純資産の部合計	29,860,442,120	29,624,250,131	236,191,989
負債及び純資産の部合計	32,868,637,704	32,670,811,448	197,826,256

《貸借対照表について》

● 資産の部は、固定資産のうち、有形固定資産について減価償却額が施設、設備の取得等を上回ったことにより、期末残高は279,916,087円減少し、15,804,610,452円となりました。特定資産については、建物償却引当特定資産の積立によって300,000,000円増加し、10,158,040,000円となりました。その他の固定資産は146,833円増加し、25,485,443円となりました。流動資産については、主に現金預金の増加により、全体として177,595,510円増加し、6,880,501,809円となりました。

● 負債の部は、固定負債のうち、退職給与引当金が減少したことにより、固定負債全体として11,787,786円の減少となりました。流動負債についても、前受金が37,629,300円減少するなど、流動負債全体で26,577,947円減少しました。これにより、負債の部の合計は、38,365,733円減少し、3,008,195,584円となりました。

● 純資産の部は、基本金が242,772,369円増加し、33,723,660,267円となりました。また、繰越収支差額は、前年度末残高(△3,856,637,767円)に、事業活動収支計算書における当年度収支差額(△6,580,380円)が加算された結果、△3,863,218,147円となりました。

事業活動収支計算書 平成29年4月1日～平成30年3月31日(単位:円)

教育活動収入	科目			
	予算	決算	差異	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	5,514,903,000	5,438,215,699	76,687,301
	手数料	94,917,000	137,031,772	△ 42,114,772
	寄付金	139,065,000	144,808,598	△ 5,743,598
	経常費等補助金	675,272,000	640,844,370	34,427,630
	付随事業収入	51,642,000	56,395,748	△ 4,753,748
	雑収入	195,494,000	195,543,827	△ 49,827
	教育活動収入計	6,671,293,000	6,612,840,014	58,452,986
	事業活動支出の部	科目	予算	決算
事業活動支出の部	人件費	3,967,830,000	3,857,352,267	110,477,733
	教育研究経費	1,962,081,000	1,810,539,815	151,541,185
	管理経費	778,791,000	705,626,482	73,164,518
	徴収不能額等	0	11,157,955	△ 11,157,955
	教育活動支出計	6,708,702,000	6,384,676,519	324,025,481
	教育活動収支差額	△ 37,409,000	228,163,495	△ 265,572,495
教育活動外収入	科目	予算	決算	差異
	受取利息・配当金	18,195,000	19,256,500	△ 1,061,500
	その他の教育活動外収入	2,260,000	3,500,000	△ 1,240,000
	教育活動外収入計	20,455,000	22,756,500	△ 2,301,500
教育活動外支出	科目	予算	決算	差異
	借入金等利息	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	20,455,000	22,756,500	△ 2,301,500	
経常収支差額	△ 16,954,000	250,919,995	△ 267,873,995	
特別収支	科目	予算	決算	差異
	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	0	6,587,244	△ 6,587,244
	特別収入計	0	6,587,244	△ 6,587,244
特別収支	科目	予算	決算	差異
	資産処分差額	2,121,000	21,022,687	△ 18,901,687
	その他の特別支出	0	292,563	△ 292,563
	特別支出計	2,121,000	21,315,250	△ 19,194,250
特別収支差額	△ 2,121,000	△ 14,728,006	12,607,006	
[予備費]	50,000,000		50,000,000	
基本金組入前当年度収支差額	△ 69,075,000	236,191,989	△ 305,266,989	
基本金組入額合計	△ 417,503,000	△ 242,772,369	△ 174,730,631	
当年度収支差額	△ 486,578,000	△ 6,580,380	△ 479,997,620	
前年度繰越収支差額	△ 3,856,638,000	△ 3,856,637,767	△ 233	
翌年度繰越収支差額	△ 4,343,216,000	△ 3,863,218,147	△ 479,997,853	

《事業活動収支計算書について》

● 事業活動収支計算書の目的は、第一に、当該会計年度の活動に対応する事業活動の収入及び支出の内容を明らかにすること、第二に、基本金組入後の均衡の状態を明らかにすることです。
● 事業活動収支計算書は、当該会計年度における収支均衡状態を示し、経営状況を明らかにするものであり、資金の動きがない実質的損益となるもの(減価償却額、現物寄付など)を含みますが、資金の動きがあっても実質的損益とならないもの(施設関係支出、設備関係支出など)は含まれません。

● 基本金は、学校法人会計固有の概念のひとつで、「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきもの」とされています。これは、企業会計とは異なり、教育研究活動を継続的・安定的に提供することができるかどうかを示す学校法人会計固有の目的を達成するために要請される概念であると言えます。

● 教育活動収支は、事業活動収入の部では手数料、寄付金、付随事業収入、雑収入が予算額を上回りましたが、学生生徒等納付金、経常費等補助金が予算額を下回ったため、教育活動収入計では58,452,986円減の6,612,840,014円となりました。事業活動支出の部では、人件費、教育研究経費、管理経費がともに予算額を下回りました。また、予算計上していない徴収不能額等(11,157,955円)の支出額となり、教育活動支出計では324,025,481円減の

6,384,676,519円となりました。これにより教育活動収支差額は、予算額を上回り228,163,495円の収入超過となりました。教育活動外収入は、事業活動収入の部では、受取利息、配当金、その他の教育活動外収入とともに予算額を上回り、2,301,500円増の22,756,500円となりました。事業活動支出の部では借入金等利息、その他の教育活動外支出とともに予算額及び決算額は0円でした。これにより教育活動外収支差額は22,756,500円の収入超過となりました。その結果、経常収支差額は予算額を267,873,996円上回り、250,919,995円の収入超過となりました。

● 特別収支は、事業活動収入の部ではいずれも予算を計上していませんでしたが、施設設備寄付金、現物寄付、施設設備補助金、過年度修正額が発生したため、特別収入計は6,587,244円となりました。事業活動支出の部では資産処分差額が予算額を上回り、過年度修正額も発生したため、21,315,250円となりました。これにより、特別収支差額は、予算額を12,607,006円下回り、14,728,006円の支出超過となりました。なお、予備費50,000,000円は未執行でした。

● 経常収支差額及び特別収支差額の合計額となる基本金組入前当年度収支差額は236,191,989円収入超過となりました。一方で基本金組入額は、予算額174,730,631円下回り、242,772,369円となったことにより、当年度収支差額は6,580,380円の支出超過となりました。